



手で伝える、
わたしの思い。

ドラマなどで身近に感じることが
多くなった「手話」。実は、皆さん
も気軽に学べることをご存じですか。
今回は、市障害者福祉センターで長
年にわたり手話講座の講師を務める
お二人に、想いを伺いました。

問 市社会福祉課 障害者支援係
TEL 34-0438

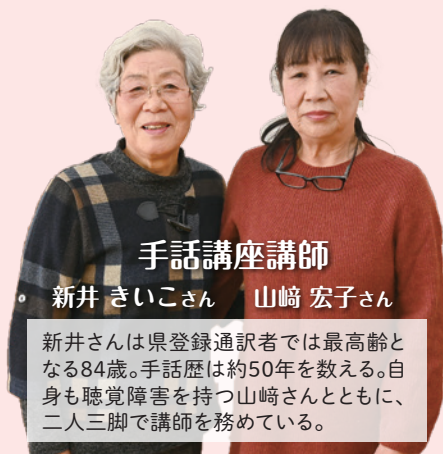
手話にふれあい、そして手話の「プロフェッショナル」へ

障害者福祉センターで開いている手話講座は、平成4年に
始まり、毎年多くの方に受講していただいています。
午前は初めて手話を習う方などに向けた「講座」形式、午後
は手話を身に付けた方や実際に手話で会話している聴覚障害
者の方などが交流する「サークル」形式です。

手話を教える上では、何よりもまず「楽しく」をモットー
にしています。手話は、自分で表現するより相手の手話を読
み取る方が難しいので、分からないときや聞き直したいとき
など、何度も繰り返しながら丁寧に教えています。



手話講座の様子(市障害者福祉センター(小田林)にて)



手話講座講師

新井 きいこさん 山崎 宏子さん

新井さんは県登録通訳者では最高齢と
なる84歳。手話歴は約50年を数える。自
身も聴覚障害を持つ山崎さんとともに、
二人三脚で講師を務めている。

聴覚障害者は、外見上では障害の有無が伝わりにくく、トラブルに
なることも少なくありません。また、手話は手だけでなく「口の動
き」や「顔の表情」がとても重要ですが、マスクが当たり前となった
今、相手の表情が分かりにくくなってしまい、意思疎通が難しい場合
も多くあります。手話や聴覚障害者に対する理解がもっと広がるよう、
年齢に関係なくたくさんの方に受講していただきたいです。特に、
「手話通訳者」は人員がかなり不足しています。多くの若い方に受講
していただき、これからの地域福祉を支えるような「手話のプロ
フェッショナル」が育ってくれることを願っています。

CHECK!! 日常会話に役立つ 6つの手話

「朝・昼・夜」
を表す動作

+

「あいさつ」の動作
両手の人差し指を向かい合わせて
お辞儀のように曲げます。

=

おはよう
こんにちは
こんばんは

おはよう



「朝」は、こぶしを握り、こめかみからあごのあたりまで降ろします。(まくらから起床する動きを表しています)

こんにちは



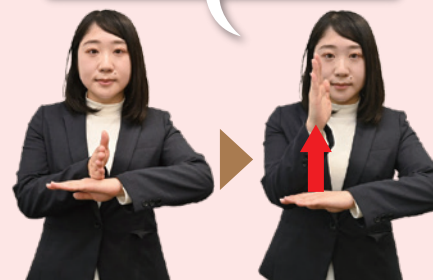
「昼」は、人差し指と中指を立て、額の中央に当てます。(時計の長針と短針が正午を指す動きを表しています)

こんばんは



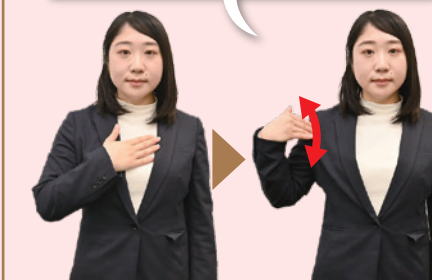
「夜」は、手のひらを相手に向けて、腕を逆ハの字に広げたあと、顔の前で交差させます。(カーテンを閉める動きを表しています)

ありがとう



①片方の手の甲を上に向け、もう一方の手を垂直に乗せます。
②乗せた手を上げます。

分かる・分からない



分かる
手のひらを胸に当て、2回ポンポンとたたきます。
分からない
脇の下付近に手を当て、上下に2回ほど払います。

よろしくお願いします



鼻の前でこぶしを軽く前に出し、頭を下げながら手を広げます。(「よろしく」の表現は「良い」と同じ表現です)

(手話実演:市社会福祉課 障害福祉係 神戸主事)

「結城市」を手話で表すと…

両手の人差し指と中指を向かい合わせて曲げると、「城」の字を表します。

漢字一字の表現ですが、前後の文脈から「結城市」を表す手話として使うことができます。



ヘルプマークを見たら声かけを!

外見から判断が難しいハンディのある方が、手助けを必要としていることを周囲に知らせるためのマークです。このマークを見かけたら、声をかけるなど思いやりのある行動をお願いします。

